

「第54回全国糖尿病週間行事における一般市民の医療相談」活動報告

日時：平成30年11月11日（日曜日）10:00～19:00

場所：鶴屋百貨店本館 1階サテライトスタジオ

主催：日本糖尿病学会及び日本糖尿病協会 熊本県糖尿病協会

この度、全国糖尿病週間事業における行事として、熊本市会場では、一般市民に対する糖尿病治療（早期発見・早期治療）における医療相談を開催しました。会場を訪れた一般市民の方々を対象に血糖測定（臨床検査技師・看護師）、糖尿病医学相談（専門医）、薬剤相談（薬剤師）、栄養相談（管理栄養士）を行いました。

私たち臨床検査技師は血糖測定を担当し、血糖値の説明、血糖値の高い方は専門医による医学相談へと誘導しました。今年は初めての試みとして、専門医による糖尿病医学相談の時にHbA1cの測定を導入しました。糖尿病の早期発見につながったと思います。

毎年行っている行事ですが、年々、一般市民の方々の健康に対する認識が高まっていると感じました。



出勤者：臨床検査技師（糖尿病療養指導士）12名

今田龍市（くまもと森都総合病院）

徳永好美（熊本機能病院）

山本義成（もりの木クリニック）

井島廣子（陣内病院）

宮前美紀（熊本中央病院）

萩尾美恵（菊池郡医師会立病院）

光本尚美（熊本大学附属病院）

岩木由紀子（大塚医院）

前田美由紀（とだか内科クリニック）

藪田淑美（荒瀬病院）

森山希倫子（十善病院）

手蓑京美（谷田病院）

順不同

文責

谷田病院 手蓑京美